



Ahresty

株式会社 アーレスティ

2009年5月25日

2009年3月期決算説明会



本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。

ご説明内容

- I. 2009年3月期決算概況
- II. 業績改善に対する取り組み
- III. 今後の業績見通し
- IV. 新中期経営計画(2009－2010年度)



Ahresty

I . 2009年3月期決算概況



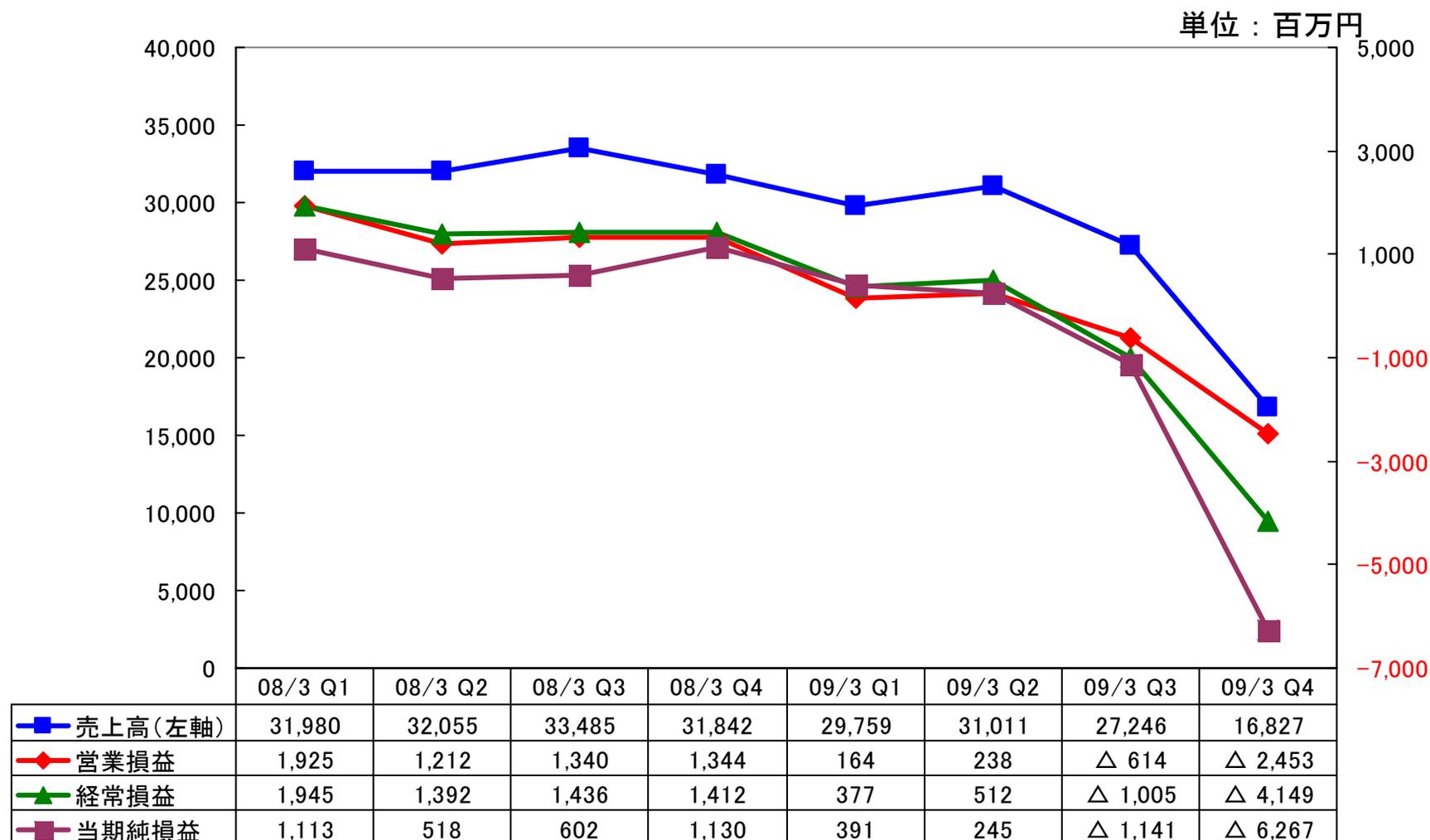
連結決算概要

単位：百万円

	2008年3月期	2009年3月期	前年同期比 増減率
売上高	129,362	104,843	△19.0%
営業損益	5,821	△2,665	—
経常損益	6,185	△4,265	—
当期純損益	3,363	△6,772	—

- ・営業外費用：海外子会社の円建て債務等の為替差損 2,045百万円
- ・特別損失：早期退職優遇費用 350百万円
減損損失 711百万円
- ・繰延税金資産の取り崩し： 2,160百万円

連結決算概要(四半期別)



業績推移 — 連結キャッシュフロー

単位:百万円

	2008年3月期	2009年3月期
営業活動によるCF	13,004	9,404
投資活動によるCF	△15,655	△15,476
財務活動によるCF	2,565	9,841
現金等の増加額	3,877	7,274

ダイカスト部門の状況

単位:百万円

	2008年3月期	2009年3月期	前年同期増減率
売上高	116,625	96,278	△17.4%
国内	98,836	78,760	△20.3%
アメリカ	12,806	8,675	△32.3%
メキシコ	820	4,666	469.0%
中国	2,904	2,891	△0.0%
インド	—	329	—
その他	1,259	956	△24.1%
営業損益	5,019	△2,825	—
国内	4,133	△1,788	—
アメリカ	738	△732	—
メキシコ	△350	25	—
中国	350	138	△60.6%
インド	△34	△208	—
その他	80	39	△51.3%
連結調整	102	△299	—

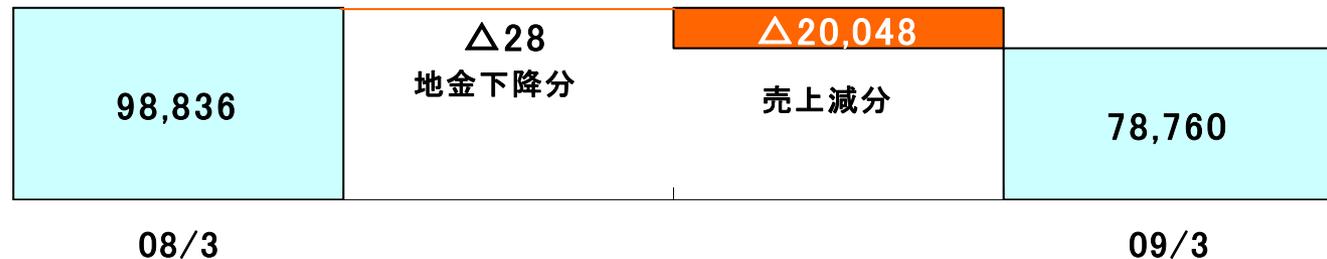
国内ダイカストの状況

単位:百万円

	2008年3月期	2009年3月期	前年同期増減率
売上高	98,836	78,760	△20.3%
営業損益	4,133	△1,788	—

国内ダイカスト売上高増減要因

(百万円)



国内ダイカスト営業損益増減要因

(百万円)

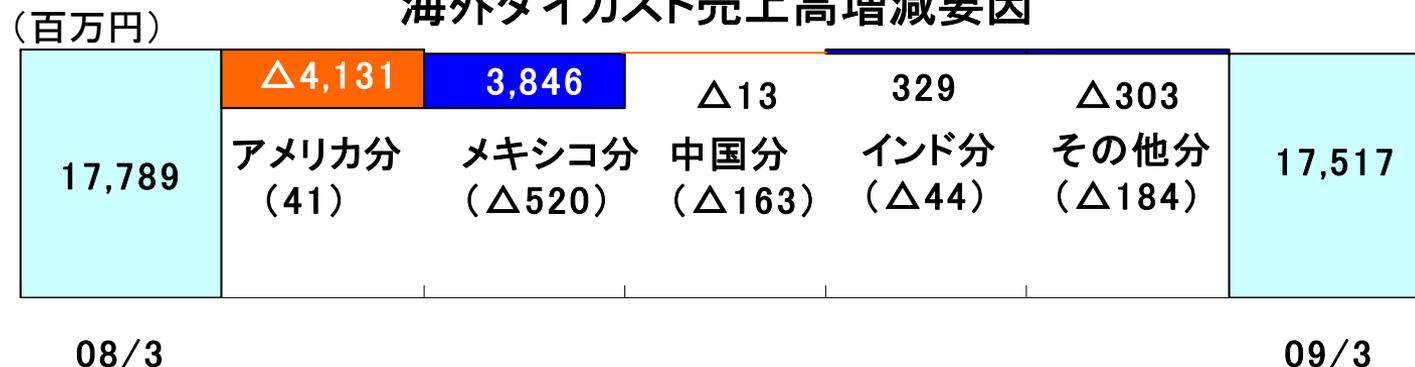


海外ダイカストの状況

単位:百万円

	2008年3月期	2009年3月期	前年同期増減率
売上高	17,789	17,517	△1.5%
営業損益	784	△738	—

海外ダイカスト売上高増減要因



海外ダイカスト営業損益増減要因



()内は為替の影響分を示す

アルミニウム部門の状況

単位:百万円

	2008年3月期	2009年3月期	前年同期増減率
売上高	7,700	5,484	△28.8%
営業損益	395	△88	—

要因分析(前期比)

売上高 2,216百万円減少 営業利益 483百万円減少

1. 第3四半期以降の需要と地金市況の急落により売上減少
2. 生産量の減少に伴い収益性が悪化

完成品部門の状況

単位: 百万円

	2008年3月期	2009年3月期	前年同期増減率
売上高	5,036	3,080	△38.8%
営業利益	409	221	△46.0%

要因分析(前年比)

1. 売上高 1,956百万円減少 営業利益 188百万円減少
2. 景気後退による市場縮小により売上減少
3. 売上減少に伴う販売費負担増により減益



Ahresty

Ⅱ. 業績改善に対する取り組み



業績改善に対する取り組み

◆ 設備投資の徹底抑制

- ◆ 国内は基本的には凍結

- ◆ 遊休設備の徹底活用

(ダイカストマシン、機械加工設備)

国内設備投資(金型除く)(百万円)		
'08/3期	'09/3期	'10/3期
4,967	3,829	1,578

◆ 労務費・役員報酬の削減

'08年度は'07比19億円 '09年度は'08比35億円削減

- ◆ 人員削減 '08/9末 3,371名 → '09/3末 2,668名

- ◆ 休業日の設定

- ◆ 残業基本ゼロ '08/10 8,200万円 → '09/3 900万円

- ◆ 管理職以上の給与カット(09年2月~9月) 10~15%

- ◆ 役員報酬カット 取締役 20~30% 監査役 自主返上5%

- ◆ 役員賞与カット 100%

- ◆ 早期退職 09年度3.5億円削減(08年度3.5億円特損)

業績改善に対する取り組み

◆ 総経費の削減

- ◆ 事務所の集約
- ◆ 広告宣伝費の見直し
- ◆ 物流費の見直し
- ◆ 収益改善推進室の設置

◆ 生産体制の見直し

- ◆ 3班 4勤2休7日稼働体制 → 2班 5勤2休5日稼働体制
- ◆ ATCつくばの解散
- ◆ 台湾阿雷斯提模具股份有限公司の解散
- ◆ 業務効率化のため製造本部と品質保証本部をテクニカルセンターへ移転



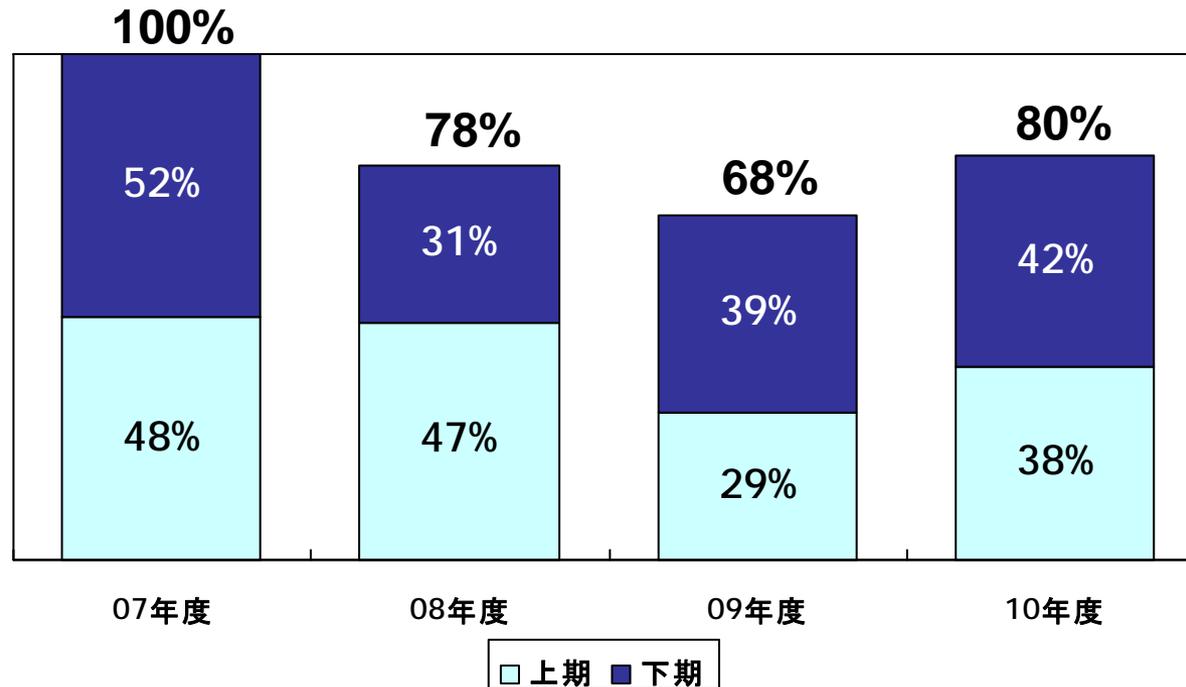
Ahresty

Ⅲ. 今後の業績見通し



国内ダイカスト受注予測

国内ダイカスト受注予測の前提



07年度受注重量をベースに想定

•09年度は年間で07年度比68%程度と想定

•10年度は07年度比80%と想定

2010年3月期半期毎業績予想

単位:百万円

	2010年3月期 上期(予想)	2010年3月期 下期(予想)	2010年3月 (予想)
売上高	33,000	45,000	78,000
営業損益	△3,000	1,000	△2,000
経常損益	△3,450	800	△2,650
当期純損益	△3,050	650	△2,400

2010年3月期業績予想(対前年比較)

単位:百万円

	2009年3月期	2010年3月期 (予想)	増減額
売上高	104,843	78,000	△26,843
営業損益	△2,665	△2,000	661
経常損益	△4,265	△2,650	1,615
当期純損益	△6,772	△2,400	4,372

2010年3月期事業別業績予想

◆連結売上高

単位:百万円

	2009年3月期	2010年3月期 (予想)	増減率(%)
ダイカスト	96,278	73,000	△24.2%
アルミニウム	5,484	2,300	△58.1%
完 成 品	3,080	2,700	△12.3%
合 計	104,843	78,000	△25.6%

◆連結営業損益

単位:百万円

	2009年3月期	2010年3月期 (予想)	増減額
ダイカスト	△2,825	△2,100	725
アルミニウム	△88	50	138
完 成 品	221	50	△171
消去又は全社	26	—	—
合 計	△2,665	△2,000	665

2010年3月期地域別ダイカスト業績予想

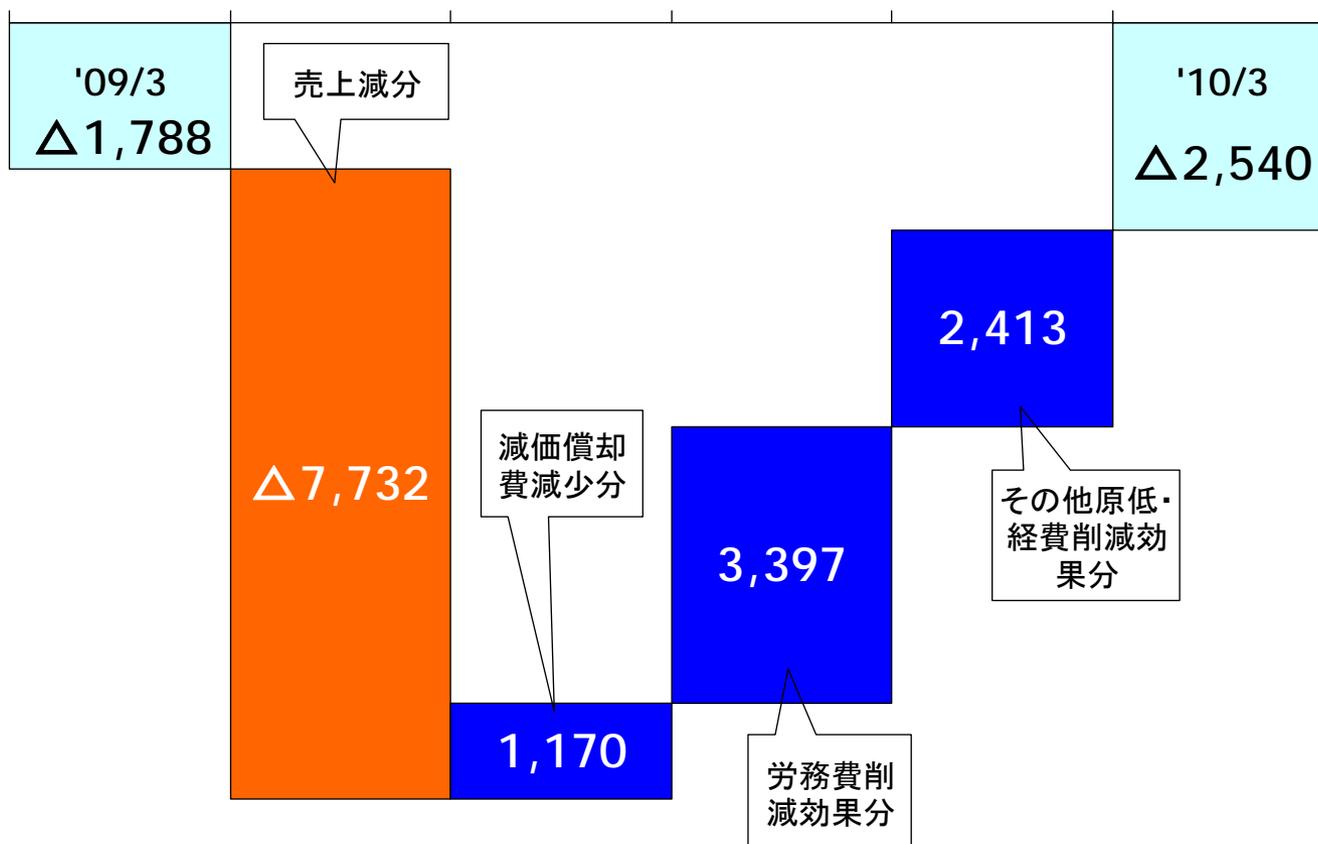
	売上高			営業損益 (百万円)		
	'09年3月期	'10年3月期 (予想)	増減率 (%)	'09年3月期	'10年3月期 (予想)	増減額
ダイカスト	96,278	73,000	△24.4%	△2,825	△2,100	725
国内	78,760	57,100	△27.5%	△1,788	△2,540	△752
アメリカ	8,675	7,300	△15.9%	△732	△260	472
メキシコ	4,666	3,200	△31.4%	25	400	375
中国	2,891	3,980	37.7%	138	250	112
インド	329	950	188.8%	△208	50	258
その他	956	470	△50.8%	39	0	△39
連結調整	—	—	—	△299	—	—

現地通貨ベースでの売上高増減率: アメリカ △10.9% メキシコ △7.6% 中国 41.5% インド 221.9%
国内、アメリカ、メキシコは09年度下期より黒字転換

2010年3月期国内ダイカスト業績予想

営業損益増減要因

単位：百万円



設備投資・減価償却費の推移

単位：百万円

	2006年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期(予)
営業活動によるC.F.	9,174	10,497	13,004	9,404	7,600
設備投資額 (内 金型)	15,321 (1,731)	16,556 (4,165)	15,451 (5,152)	16,315 (4,351)	10,700 (4,400)
減価償却費 (内 金型)	5,412	7,364 (2,489)	10,146 (3,747)	11,474 (4,631)	10,800 (4,400)



Ahresty

IV. 新中期經營計畫(2009—2010年度)



中期経営計画(2009-2010年度)

人・品質・生産性・組織機能を革新し 生存競争に打ち勝つ

人財

業務の効率化・質の向上にむけて、
自ら絶え間なく改善していく体質

マネジメント力の強化

品質

すべてのプロセスで品質の自己完結

品質システムの向上
顧客満足度の向上

生産性

リーンな体制で業界トップの生産性をめざす

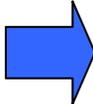
生産性の向上
間接業務の効率向上

組織機能

効率の良い組織と機能の実現

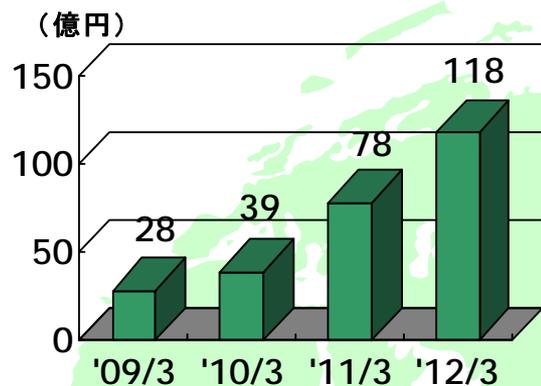
アーレスティグループ標準の整備
BCPの策定
BCMの構築

新中期経営計画に基づく目標値

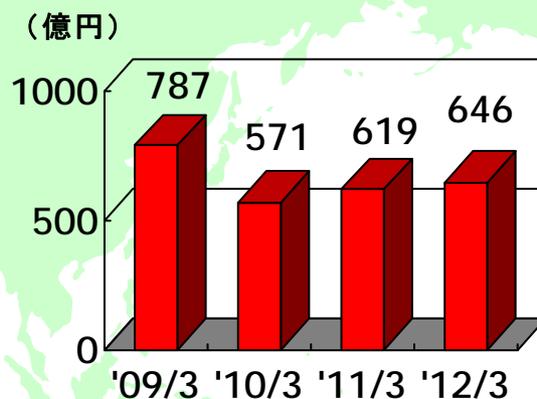
	'11/3当初 目標		'12/3目標
連結売上高	1,600億円		1,000億円
売上高営業利益率	5.5%		5%
総資産純利益率(ROA)	4.5%		4.5%
株主資本当期純利益率(ROE)	10%		10%

ダイカスト事業のグローバル売上高見通し

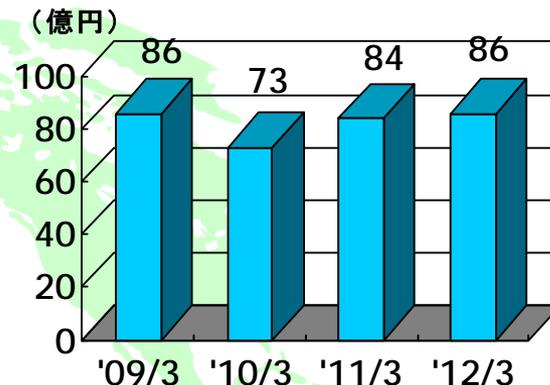
中国



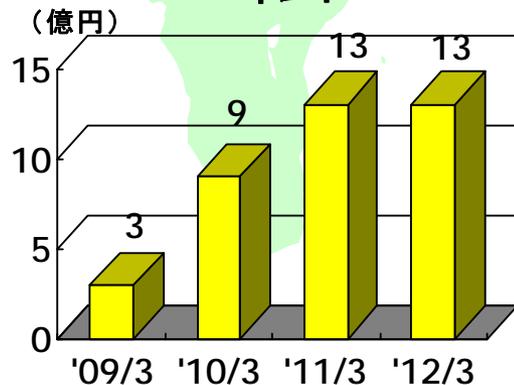
日本



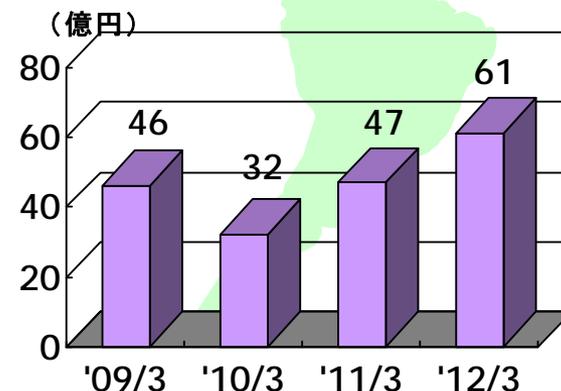
アメリカ



インド

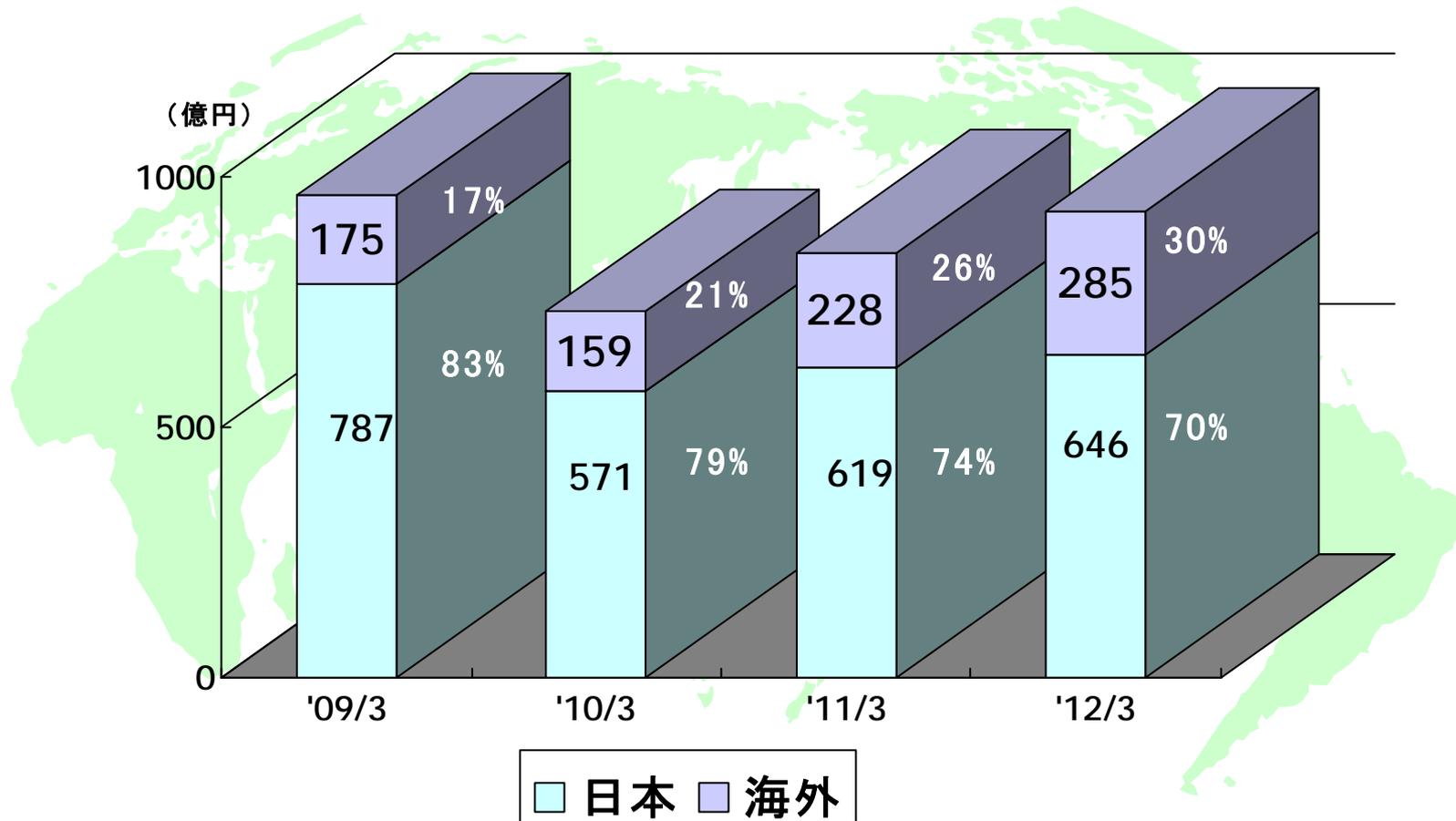


メキシコ



ダイカスト事業のグローバル売上高見通し

グローバル





Casting Our Eyes
on the Future

株式会社アーレスティ



2009年5月25日

— 研究開発・サービス・技術のリーダーを目指して —